

<株式会社エフエム東京 第 486 回放送番組審議会>

1. 開催年月日：令和 4 年 3 月 1 日（火）
2. 開催形式：リモートにて開催
3. 委員の出席：委員総数 6 名（社外 6 名 社内 0 名）

◇出席委員（5 名）

ロバート キャンベル 委員長 秋 元 康 委員  
川上 未映子 委員 佐々木 俊尚 委員  
山口 真由 委員

◇欠席委員（1 名）

松田 紀子 委員（レポート提出）

◇社側出席者（8 名）

唐 島 代表取締役会長  
黒 坂 代表取締役社長  
小 川 取締役  
内 藤 執行役員編成制作局長  
延 江 編成制作局ゼネラルプロデューサー  
宮 野 編成制作局次長 兼 編成部長  
若 杉 編成制作局制作部長  
柴 崎 制作部プロデューサー

◇社側欠席者（0 名）

【事務担当 内藤放送番組審議会事務局長】

4. 議題：番組試聴（約 30 分）  
『SPITZ 草野マサムネのロック大陸漫遊記』  
2 月 6 日（日）21：00～21：55 放送のダイジェスト

＜議事内容＞

議題 1:最近の活動について

■2022 年 2 月度 聴取率調査結果

2022 年 2 月度の首都圏ラジオ合同聴取率調査結果を報告します（調査期間：2022 年 1 月 24 日～30 日。※通常は 2 月が調査対象月ですが、今年は北京五輪開催期間を回避して、1 月に調査となりました）。

当社コアターゲットとしている【男女 18-49 才】区分の週平均の聴取率は、前回 12 月度から上昇し、今回は在京単独首位を奪還することができました。この在京単独首位は昨年 10 月度以来となります。また【男女 12-59 才】区分の週平均聴取率でも在京同率ですが首位を獲得できました。

ターゲット別では、【M1F1（男女 20-34 才）】【男女 20 代】【男女 30 代】【男女 40 代】【女性 50 代】の各区分で在京首位を獲得しており、前回より全体的にスコアは増加。特にスポンサーが注目する年代についての高聴取率獲得となりました。

2021 年度の全 6 回の聴取率調査は、今回 2 月度が最後となり、コアターゲット【男女 18-49 才】の週平均聴取率は、6 回中 4 回で在京首位獲得（うち 3 回は単独首位）という結果となりました。今後さらに聴取率を伸ばしていくためには、Spotify などのインターネット音楽配信が定着した環境下においても、音楽が生まれた作者の人間ドラマ、時代背景などのストーリー性の中でより魅力を持って音楽を聴いてもらえる構成演出力の再構築が必須ととらえており、改善を進めます。

**【委員の意見および社側説明】**

(「○」委員意見／「■」社側意見)

○聴取率が好転したとのこと。一喜一憂するものではないと思うが、前回若い人向けの嗜好に寄せ過ぎて、40代以上が離れてしまったという話も聞いたが、短時間で回復をしたことについて、局全体で構成を見直したのか、それとも特定の番組が注目されたということなのか。

■例えば、朝9時から放送している『Blue Ocean』という番組では、これまで音楽特集をしていたが、今回はお悩み相談企画を実施した。この企画は毎週金曜に放送していて、40代50代の女性リスナーに大変人気のある企画。それを今回特集したところ、特に40代女性の数字がアップした。その後の「オールタイム・ベスト」という音楽番組でも今回は、30代後半から40代50代といった割と年齢が高めの層に支持されるような昭和～平成のヒットソングにスポットをあてる企画を実施した。結果として、40代女性の数字が1日を通して高いままで今回の数字に繋がったと考えている。

## 議題 2 : 番組試聴

### 【番組名】

『SPITZ 草野マサムネのロック大陸漫遊記』

2月6日(日) 21:00~21:55 放送のダイジェスト

### 【番組概要】

本日ご試聴いただくのは、『SPITZ 草野マサムネのロック大陸漫遊記』のダイジェストです。

番組では、デビュー32年目となる人気バンド SPITZ のボーカル&ギター 草野マサムネ氏が地球を大きな音楽ライブラリーに見立て、独自視点の選曲と解説で楽曲を紹介(漫遊)しています。草野氏が自身の音楽愛と知識を活かしたユニークなテーマ設定と選曲を行い、これまでに、「エンジェルなロックバンドで漫遊記」(=名前にエンジェルや天使が入ったアーティスト縛りの選曲)、「日本語に聴こえる洋楽フレーズで漫遊記」、「ジミヘンのとっかかり曲で漫遊記」、「2分のナンバーで漫遊記」(=尺が2分の楽曲縛り)、「もっと売れると思っていたバンドで漫遊記」、「トルコのロックで漫遊記」、「じゃない方で漫遊記」(=YOASOBI「夜を駆ける」が大ブレイクしたタイミングで SPITZ の過去曲にも「夜を駆ける」というタイトルの楽曲があったため、「メジャーじゃない方」の楽曲だけを選曲)など、様々なテーマで2018年1月から毎週お届けしています。

今回お聴きいただく2月6日の放送回では、「韓国のロックバンド」をテーマに草野氏が選曲・解説した放送回です。

※当番組はTOKYO FMをはじめとするJFN38局ネットで多くの局が夜帯に放送していますが、「時間違いネット」のため、FM大阪やFM新潟では朝や昼の時間帯に放送しており、冒頭の挨拶が「みなさん、こんばんは。FM新潟をお聴きのみなさんはこんには。そして、FM大阪をお聴きのみなさんはおはようございます。」となっています。

【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側意見)

○大変面白く拝聴した。韓国のポップスというと BTS というイメージが強いのでこんな音のバンドもあるんだという驚きがあった。また、草野氏の表現力がいかにもミュージシャンらしくて良かった。例えば、韓国のバンドの音には霧雨みたいな湿度を感じるとか、日本のメロディは鰹出汁で、韓国は水キムチ、冷麺のスープとか、思いもよらない表現があった。日韓は、よく政治や経済ではいろいろな論評や比較がなされているし、韓国の音楽やドラマを単体で語ることはあるけれど、音楽や文化で日韓を比較することはあまりなかった気がして、とても新鮮で興味深かった。

○韓国の方が観客が熱狂的ということを書いて、確かにドラマや映画を見ているとそれは現れていると感じた。一方で最近の韓国の音楽にちょっと暗い部分があってそれも人気があるというのが興味深かった。世界的に見てもビリー・アイリッシュのように異様に暗い音楽のシンガーが現れて人気が出ている。グローバルに人気が出ているのはそういう流れもあるのかと考えさせられて面白く聴いた。

○さきほどの説明で、聴取率が上がったと聞いたが、音楽が生まれた背景や時代、そういう物語に関連付けて音楽を聴いてもらうのは今後のラジオのあり方にマッチしていてとても良い番組だと思った。翌週からもずっと聴いてみたいと思う。

○すごく好感度の高い番組だった。これだけ音楽が溢れている時代に、ある種良質なキュレーターというか、音楽との出会いをプロデュースするというのは FM 局の役割のひとつだと思う。

○私自身はカウンターカルチャー的なオシャレ感に対して若干気後れしてしまうことがある。特に大衆を切って捨てる、大衆はダサいなって感覚が苦手と感じる。マスを相手にしたら「よくそんなダサいことやってるよね」と言われてしまいそうというか。草野マサムネ氏はそのあたりが大変ニュートラルだと思った。今回の番組で「こんなロックな韓国の曲があったんだ」と気づかされたと同時に、「BTS も普通に聴いています」という発言があったりして、普通はそんな大人気な大衆向け音楽を聴くことは玄人じゃないっていう風になりがちなのに、すごく自然に聴いていますと書いて、とてもニュートラルに感じて好感を持った。

○音楽に対する表現がとても詩的だと感じた。霧雨みたいな湿度、とか。確かに言われてみると韓国の友人に感じることに似ている気がする。少しウェットな人間関係を感じる。そういう音楽を紹介するキュレーターとしての才能、詩的な言葉を発する才能がある方だと思う。他の回もぜひ聴いてみたい。

○まず、草野氏の声がいい。ホッとするというか、FM ラジオに相応しい良い声だと感じた。冒頭で、架空の大陸を冒険しましょうと聴いた時はそこまで作り込まなくてもいいのに、と思っていたが、実際に聴いてみると全くそんなことはない。草野氏が自分の言葉で話しているからだと思う。全てが経験に基づく自身の言葉で話している。草野氏が一緒に企画に加わっているのだろう。この時間に相応しい番組だと思う。

○以前、この審議会で予定調和は良くない、とにかく破壊していかないと、予定調和を壊していかないといけないという発言をしたが、変わらなくていいものもあって、そのどちらもないといけないと思う。そういう意味では草野氏のこの番組はラジオっていいなと思わせてくれる、変わらずに続いて欲しい番組だと思う。

○このような番組があることが TOKYO FM のプレゼンス。専門的な話も安心して聴けて、発見もある、本当に素晴らしい番組。

○今、売れている BTS や BLACKPINK があって、その中で草野氏のような昔からきちんと追いかけている人が 2003 年の韓国ロックはこういうことをやっていたんだって紹介してくれると、この 10 年 20 年で韓国には素地があったんだなと知ることができる。今流行っているから、その流行っているものを分析しましょう、解説しましょうじゃなくて、歴史を同時に吸収できる。草野氏というミュージシャンの経験と共に語られる文化は意義深く、ここでしか得られない体験だったと思う。素晴らしい番組だった。

○毎回このクオリティで作っているならすごいと思う。ぜひ他の回も聴いてみたい。

■大変貴重なご意見をありがとうございました。草野氏のキャラクターを活かしながら、今後の番組作りに活かしていきたいと思う。

6.議事内容を以下の方法で公表した。

① 放送:番組「ドライバーズインフォ」

3月26日(土) 5:55~6:00 放送

② 書面:TOKYO FM サービスセンターに据え置き

③ インターネット:TOKYO FM ホームページ内 <https://www.tfm.co.jp/>